

令和4年度 施設自己評価の結果をお知らせ致します

例年、保育園の運営等について自己評価を行っています。令和4年度の自己評価を全職員で行いました。結果は以下の通りです。

園全体としての行事の内容や運営は目的に沿っており、職員の研修内容とその成果は現場に反映されていた。保育内容の公表に努め、その方法は適切であった。保育に関しては、保育計画・日誌等の記録に関しては、「よかった」と評価する職員が多い反面、「改善の余地あり」との評価も出ているので、この評価内容を職員間で共有し、改善すべきところ(内容)を明確化するよう努めて参ります。又、保育室の環境構成や日々の保育に必要な準備、こどもの状況に応じた柔軟な保育の実施などに「改善の余地あり」との評価が一定数あったことから、保育者がゆったりと保育できる時間の確保に努め、園児一人ひとりが安心して過ごせる保育環境を整えていきます。

